

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療安全		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302 他
担 当 教 員	藤丘 政明 野中 祥平	実務経験と その関連資格	藤丘:急性期病院で理学療法士として勤務 野中:回復期病院で理学療法士として勤務			

《授業科目における学習内容》

理学療法場面で起こりえる医療事故やリスク管理を学び、想定できる能力を身につける。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(100%)を以て評価する。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

参考図書

<理学療法NAVI> 実践、リスク管理読本 (医学書院)

《授業外における学習方法》

教科書や配布資料を用いて講義内容の予習・復習をする。

《履修に当たっての留意点》

教科書等の忘れ物に留意する。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	本科目の概要について説明できる リスクとは何か	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	医療事故、医療過誤、アクシデント、インシデントについて説明できる リスク管理の用語と基準		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	代表的なリスク管理基準、訴訟対策について説明できる リスク管理の用語と基準	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	気をつけなければならない患者の訴え、背景疾患を説明できる リスク管理のためのメディカルチェックリスト		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	気になる検査値の読み方、考え方を説明できる リスク管理のためのメディカルチェックリスト	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	リスク管理のためのメディカルチェックリスト		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	リスクになり得る高齢者の特徴的症状について説明できる リスクになり得る高齢者の特徴的症状	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	廃用症候群のリスク管理について説明できる 廃用症候群のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	脳卒中の病態と治療方針について説明できる 中枢神経疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	脳卒中(急性期)のリスク管理について説明できる 中枢神経疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	脳卒中(回復期)のリスク管理について説明できる 中枢神経疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	パーキンソン病のリスク管理について説明できる 中枢神経疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人工股関節置換術(THA)のリスク管理について説明できる 運動器疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	人工膝関節置換術(TKA)のリスク管理について説明できる 運動器疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	大腿骨近位部骨折のリスク管理について説明できる 運動器疾患のリスク管理	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	これまでの補足や復習により理解を深めることができる まとめ	教科書	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。